

2026年4月1日
サンデン株式会社

サンデン 第100期 定時株主総会を開催 ～ 記念すべき総会にて今後の成長に向けた方針を表明 ～

サンデン株式会社(本社:群馬県伊勢崎市、以下、当社)は、2026年3月31日、埼玉県本庄市にある自社施設サンデンコミュニケーションプラザにて第100期 定時株主総会を開催しました。

当日は多くの株主の皆さまにご出席を賜り、第1号議案から第4号議案まで、すべて原案どおり可決承認されました。

第100期という節目は、当社が長年にわたり事業を継続してきた重要なマイルストーンであり、今後の成長に向けた新たな出発点でもあります。

総会冒頭で、代表取締役社長執行役員 徐 湛 (シュ ジャン) より、株主の皆様に向けて以下のメッセージをお伝えいたしました。

当社は、今後も株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーとの関係性を重要視し、企業価値向上に向けた取り組みを加速してまいります。引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

● 社長ご挨拶

本日、当社の定時株主総会が100期という大きな節目を迎えられましたのは、ひとえに株主の皆さまの長年にわたるご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

今年2026年は、当社の中期経営計画「SHIFT2028」達成に向けた中間地点にあたり非常に重要な年と位置付けています。その実現に向け、本中期経営計画の基本方針に定めるNEV(電動車)市場に焦点をあて、電動コンプレッサーの商品力を軸に、統合熱マネジメントのフルソリューション提供へと変革を加速してまいります。

そして、今年を「変革の年」と位置付け、顧客第一主義を常に意識し、社員一人ひとりが変革を起こし、スピードと効率化を追求しながら、確実に利益を確保していく。

これを今年の行動指針とし、サンデングループ一丸となって日々の事業活動に取り組んでいく所存です。

当社は本年、創立84年目を迎えます。創業以来受け継がれてきた「知を以て開き、和を以て豊かに」の創業の精神もと、事業活動を継続してまいりました。

独立系企業である当社は、多様なお客様の要件や開発動向を横断的に把握できることに加え、グローバル5極体制により、現地開発・現地生産・現地供給を可能としています。これにより、地政学リスクや需要変動を吸収しながら、安定供給を実現してきました。

今後も、これらの強みを最大限に発揮し、企業価値のさらなる向上に全力で取り組んでまいります。

株主の皆さまをはじめ、すべてのステークホルダーの皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長執行役員 徐 湛

※当社は過去の決算期変更等により、創立年数と期数が一致しておりません。

【参考リンク】

・ 第100期定時株主総会決議ご通知 [20260331174843991s.pdf](#)

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>